

令和2年6月15日

生徒のみなさんへ

みなさんこんにちは。新型コロナウイルス感染症で厳しい状況ではありますが、ようやく令和2年度、新しい年度が幕を開きました。久しぶりの仲間たち、教室には約40人、みなさん、なにげない、日常（平時）のありがたさを感じてください。私は、この間、生徒のいない学校、活動のない学校にもものたりなさを感じていました。分散登校がはじまり少し光がさしました。全校生徒がそろった本日、学校にとって生徒の皆さんの存在は本当にありがたいものだと思っています。さあ、みなさん、始まりの時、決意の時です。より具体的な志を立て自己実現に向け、常に学び、柔軟性と創造力をもって計画的にチャレンジしてください。加えて、このような平時を継続できるよう「手洗い」「マスクの着用」「近距離での会話や大声での発声をできるだけ控える」「換気の徹底」など、みなさんそれぞれが感染拡大を防止するために十分な配慮をお願いします。いずれ、必ず新型コロナウイルスの課題は終息します。

それでは、今回は未来を見据え「Society（ソサエティ）5.0：A I時代」について少し触れたいと思います。この時代はインターネット等ですべてのヒト、モノが繋がり、様々な知識や情報が共有され、これまでにない新たな価値を見い出したり、イノベーションによって様々な課題や困難が克服されることが期待されています。また、これまでの生活でも技術の進歩による変化は起こっていましたが、Society（ソサエティ）5.0ではその変化のスケールが大きいとされています。人々が様々な課題から解放され、よりよく生活できる時代と私は捉えています。一方、A Iが力を持ち人の仕事が奪われるとの捉え方もあります。そこで大切なことは、常に学び、自分の人生をデザインし、キャリア発達を続けることです。キャリア発達とは単に職業という部分だけをみるのではなく、得た知識を有効に活用し、社会の中で自分の役割を果たしながら自分らしい生き方を実現していく過程を言います。みなさんの日常生活、とりわけ、学校教育活動すべてが関与します。特にこれからの時代は、学習に対する興味、関心、意欲の向上をはじめ、知識、技能の着実な習得や思考力、判断力、表現力等の育成に有効である探求的な学びがキーワードとなります。みなさん、探求的に学び、「Society（ソサエティ）5.0：A I時代」に夢や希望を抱きましょう。

終わりになりますが、本年度の私の志は【未来を力強く生き抜く、強くて思いやりのあるみなさんを育てあげること】です。みなさんの志、私の志、互いの志が叶うこと、並びに、新型コロナウイルス感染症拡大という厳しい局面が早期に終息することを願い、一学期始まりの日の挨拶とします。

校長 藤田 繁也